

## プレスリリース

# 「体内病院」が未来を変える 日本オープンイノベーション大賞 選考委員会特別賞を受賞

- 2045年までに「体内病院®」の確立を目指すCOINSの取組が、第3回日本オープンイノベーション大賞 選考委員会特別賞を受賞
- 選考委員会の審査において、顕著な取組等が認められた
- 自立的なイノベーション・プラットフォームの形成を図っている点が評価

報道関係者 各位

平素は大変お世話になりましてありがとうございます。

文部科学省・科学技術振興機構「センター・オブ・イノベーション (COI) プログラム」の川崎拠点「COINS」(プロジェクトリーダー:木村廣道、研究リーダー:片岡一則)が、日本オープンイノベーション大賞 選考委員会特別賞を受賞しました。

日本オープンイノベーション大賞とは、我が国のオープンイノベーションをさらに推進するために、今後のロールモデルとして期待される先導性や独創性の高い取組を称えることを目的とした賞であり、内閣府が主催しています。

▼日本オープンイノベーション大賞について

<https://www8.cao.go.jp/cstp/openinnovation/prize/>



COINSは、公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター(所在地:川崎市川崎区殿町、略称:iCONM)を中核機関とし、2045年までに、ウイルスサイズのスマートナノマシンが体内の微小環境を自律巡回し、24時間治療・診断を行うという「体内病院®」システムの構築を目指しています。

受賞のポイントとして、大学、企業、研究機関、自治体等の産学官連携により、スマートライフケア社会への変革の実現に向けた研究を実施、「世界で最もイノベティブな拠点」を目指し、自立的なイノベーション・プラットフォームの形成を図っている点が評価されました。

シックケア社会からスマートライフケア社会への変革、つまり「いつでもどこでも誰もが心身や経済的負担がなく、社会的負荷の大きい疾患から解放されることで自律的に健康になっていく社会」を目指して、COINSはこれからも邁進してまいります。

## 公益財団法人川崎市産業振興財団について

産業の空洞化と需要構造の変化に対処する目的で、川崎市の100%出捐により昭和63年に設立されました。市場開拓、研究開発型企業への脱皮、それを支える技術力の養成、人材の育成、市場ニーズの把握等をより高次を実現するため、川崎市産業振興会館の機能を活用し、地域産業情報の交流促進、研究開発機構の創設による技術の高度化と企業交流、研修会等による創造性豊かな人材の育成、展示事業による販路拡大等の事業を推進し、地域経済の活性化に寄与しています。

<https://www.kawasaki-net.ne.jp/>

## ナノ医療イノベーションセンターについて

ナノ医療イノベーションセンター (iCONM) は、キングスカイフロントにおけるライフサイエンス分野の拠点形成の核となる先導的な施設として、川崎市の依頼により、公益財団法人川崎市産業振興財団が、事業者兼提案者として国の施策を活用し、平成27年4月より運営を開始しました。有機合成・微細加工から前臨床試験までの研究開発を一気通貫で行うことが可能な最先端の設備と実験機器を備え、産学官・医工連携によるオープンイノベーションを推進することを目的に設計された、世界でも類を見ない非常にユニークな研究施設です。

<https://iconm.kawasaki-net.ne.jp/>

## センター・オブ・イノベーション (COI) プログラムについて

COIプログラムは、文部科学省・科学技術振興機構の下で進められている研究開発プログラムで、将来社会に潜在する課題から、現在取り組むべき異分野融合・連携型の研究開発テーマをバックキャストして設定しています。企業や大学だけでは実現できないイノベーションを産学連携で実現する拠点が全国に18か所設立されました。川崎拠点は、その中で唯一、大学でなく地方自治体が管理するCOI拠点であり、そこで実施する研究プロジェクトを、COINS (Center of Open Innovation Network for Smart Health) と呼んでいます。

COI: <https://www.jst.go.jp/coi/>

COINS : <https://coins.kawasaki-net.ne.jp/>

2021年2月18日